

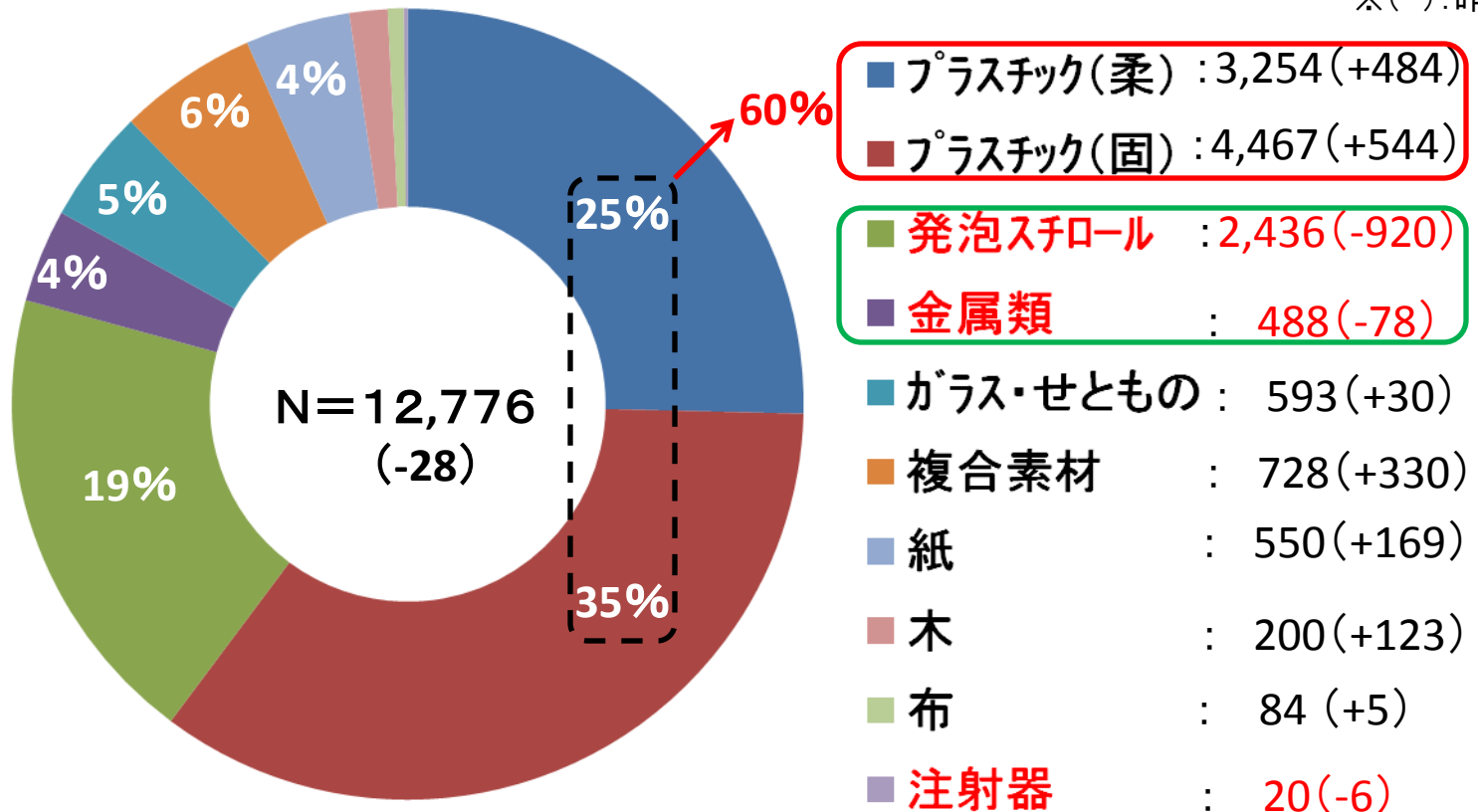
荒川クリーンアップ行動(5/22) ゴミ収集の概況

○ゴミ袋の数ー①プラスチック類:86、②金属・ガラス:68、③紙・木・布等:68
計222袋

○粗大ゴミの数ー23

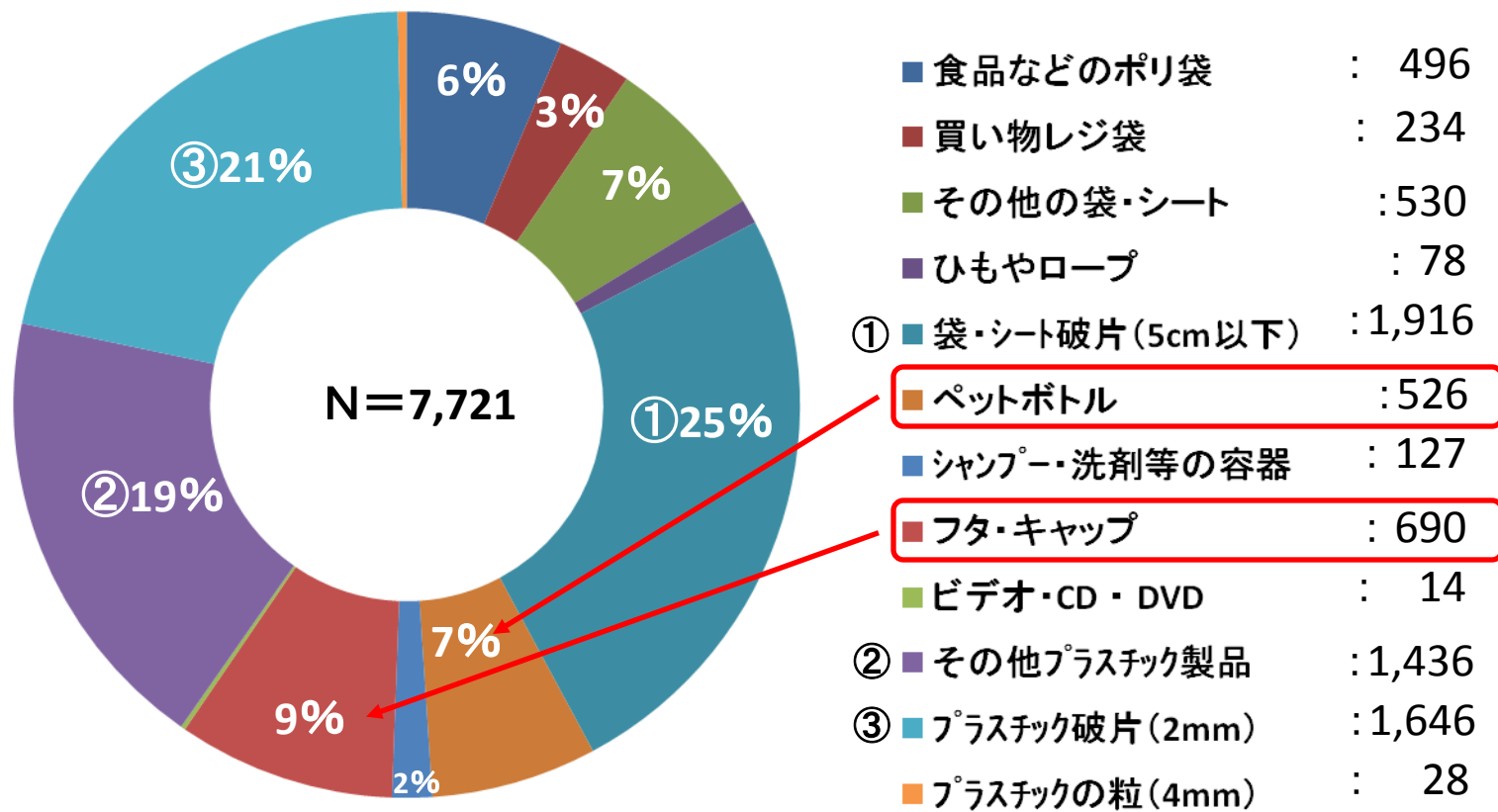
1. 発砲スチロールや金属類など昨年比べて減少しているゴミもあるが、トータルでは昨年と同水準となっている。
2. 「プラスチック系」が、全体の60%占めている。
3. 「発砲スチロール」では、①破片(約1360)、②その他の製品(約410)が目立っている。
4. 飲料缶・ビン(金属、ガラス・せともの)で約700收拾されており、ペットボトルだけでも約530にのぼっている。
5. 「複合素材」では、①ボール類(約290)、②使い捨てライター(約200)が目立っている。
6. 注射器も、ほぼ昨年同様となっている。

※(): 昨年比



プラスチック(柔・固)ゴミの状況

- ①袋・シート破片、②その他プラスチック製品、③プラスチック破片で、全体の65%にのぼっている。
- ペットボトル系(フタ・キャップ含む)は、16%となっている。



粗大ゴミの状況

生活用品:9

- ・プラケース(衣類ケース):3
- ・ゴルフバック・ゴルフ用品:3
- ・布団・マットレス:2
- ・かさ:1

業務用品:8

- ・発泡スチロール箱:4
- ・材木・角材:2
- ・ロープ・ネット:1
- ・ビール・酒ケース:1

交通関係:5

- ・タイヤ:4
- ・自転車等:1

家電製品:1

- ・冷蔵庫のふた:1

参加者からの特徴的な感想

- ・いかに捨ててはいけない場所にゴミが捨てられていることがわかった。
- ・1時間程度でも来た時よりきれいになり達成感が得られた。
- ・ゴミの発生もとをつきつめて声をあげていかななくてはならない。
- ・環境問題を政治がしっかりと力を入れることが大切である。
- ・自分のみならず周りにゴミを捨てないように呼びかけることが何より重要だと感じた。
- ・昨年にも参加したが、たくさんのゴミがあって驚いた。
- ・昨年も参加し、ゴミは少なくなっていたが、継続が重要だと思う。
- ・もっと定期的に活動しなければ追いつかないのではないかと思う。
- ・今回の活動を経験すると二度とゴミを捨てることはできないと思う。
- ・初めて参加したが、改めて環境、美化に努める大切さがわかりました。
- ・ゴミを捨てるような大人にはなりたくない。
- ・全国一斉にこのような活動ができるのは素晴らしい。来年も参加したい。